

県の私立幼稚園への運営補助は東北で一番低く、 限られた予算をもっと子ども達の環境改善に投入すべき

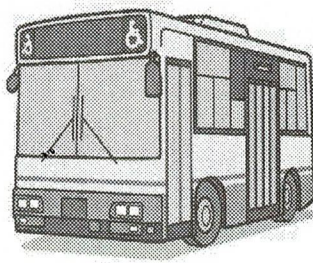
2月定例県議会・予算特別委員会のふるさと振興部において千田県議が行った質疑と4月24日に開催された奥州市議会第一回臨時議会での質疑についてお知らせします。

県議会・予算特別委員会

岩手県の私立幼稚園への運営費補助は東北で一番低い状況にあるが…

千田美津子県議は、私立学校運営費補助の現状について、「幼稚園への補助は、岩手県が東北6県の中で、一番低い補助単価になっている。子ども・子育て支援新制度の移行で園児が減っている事も要因の一つだが、公立・私立を問わず、限られた予算を子ども達の環境改善に投入すべきではないか」と質問。

これに対し、学事振興課総括課長は、「幼稚園への補助は、岩手県が19万2千円、青森、宮城、秋田は19万4千円、山形は19万9千円、福島が20万円余という状況であり、幼稚園だけを見れば本県が一番低い状況にある。」「国の考え方や他県の算定等を踏まえ、今後検討させていただきたい」等と述べました。



主要乗合バス事業者3社は、コロナ前に比べ29・4%の減収

千田県議は、県内のバス事業の現状と課題、コロナウイルス感染症による影響について質問。

これに対し、地域交通課長は、「地域公共交通は人口減少の進行により、利用者が減少する中、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の大幅な減少や燃料費高騰の影響により、厳しい状況に置かれている。」「主要な乗合バス事業者3社は、新型コロナウイルスの影響で令和4年4月から令和5年1月までの運賃収入は、コロナ前の令和元年度の同時期と比べると29・4%の減収となっており、引き続き大きな影響を受けている」と述べました。

市議会・第一回臨時議会

モバイルクリニック導入の 進捗状況は？

菅原明議員は、令和5年第一回臨時議会において、モバイルクリニック導入予算に関連し、計画通りに進んでいるのか、その進捗状況について質問しました。

これに対し、担当部参事は、「衣川診療所の所長や、様々な関係者と実証する機材も含めて打合せをして進め、年内での運行を目指していたが、半導体の不足等で新車の購入に時間がかかり思うように進んでいない」と答弁。

「当初予算の際は年内での車両購入、年明けにはテスト運行をしたいと説明していたが、スケジュール的には遅れる形になる。年明け後にテスト運行、実証実験という形で車両を整備して進めたい」と述べました。



モバイルクリニック

長野県伊那市HPより

生活支援特別給付金

対象者がもれなく受給できるようにすべき！

奥州市では、令和5年度も「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」を支給します。令和5年3月の児童扶養手当受給者や住民税均等割が非課税の令和4年度に「同給付金」を受給した世帯は、申請不要で児童一人当たり5万円支給されます。さらに、直近で収入が減収した子育て世帯には、申請により同額が支給されます。

千葉敦議員は、収入が減収した子育て世帯に対する周知が、広報やホームページ上だけでなく、小中学生や幼保の子どもたちの保護者にも通知で知らせ、対象者がもれなく受給できるようにすべき、と質しました。

担当者は「すべての対象者に周知することは重要であり、小中学校や幼保施設を通じての通知については、検討していきたい」と述べるにとどまりました。

メーデーに参加しましょう！

第94回メーデー胆江地区集会

日時:2023年5月1日(月)

午後2時~4時

会場:水沢公園・水沢体育館前

(雨天決行)

主催:

第94回メーデー
胆江地区集会実行
委員会

